

# デジタル トランスフォーメーション 推進計画

医療法人社団 仁誠会  
2023年9月5日



# 目次

01

代表メッセージ

02

D X 計画の全体像

03

D X ビジョン

04

D X 戦略

05

D X 推進体制

06

人材・IT環境整備

07

指標



昭和56年8月に熊本黒髪内科医院を開設して以来、脈々と受け継がれてきた歴史と経験を今に活かし、多くのスタッフが自分自身で考えられる力が培われる環境を私たちは持っています。

しかしながら、デジタル技術の急速な発展により医療介護業界を取り巻く環境は大きく変容しております。デジタル技術の進歩への対応は、患者さんや利用者さんに高品質のケアを提供するためには不可欠です。

デジタルを活用し、患者さん利用者さんや家族・地域そして職員が互いに共生することで、あたたかく優しい、思いやりのある医療・介護を提供することを目指しています。

医療法人社団仁誠会 理事長  
仁誠会 医療統括本部長  
田尻 哲也

理念

心ひとつ

## デジタルトランスフォーメーション推進計画

デジタル技術を活用し、患者さん・利用者さん・家族・地域との信頼とサービスの更なる向上を目指します。

### デジタル技術を活用したビジネスモデルの方向性

- デジタル技術と医療・介護の技術を融合させ、患者さん、利用者さん中心のケアによる健康維持と生活の質の向上及び、快適な透析ライフを提供
- デジタル技術により単純作業や人の手で行う必要のない業務を省力化することで、職員に成長と挑戦の機会を付与しやりがいのある仕事を提供
- 医療や介護等のデータ活用により、予防ケアと予測ケアを強化し、持続可能で効果的なケアと画一的な安全管理を実現

#### 戦略①

患者さん利用者さん  
満足度向上

#### 戦略②

職員満足度向上

#### 戦略③

データ活用

### D X推進委員会

#### 人材育成・確保の施策

- I T関連資格の取得
- 外部企業との連携・協働によるノウハウの獲得
- I T人材の積極採用

#### I T環境整備の施策

- 社内システムのクラウド移行に向けた環境整備
- ネットワーク監視
- セキュリティ対策



デジタル技術を活用し、患者さん・利用者さん・家族・地域との信頼とサービスの更なる向上を目指します。

03  
DXビジョン

## デジタル技術を活用したビジネスモデルの方向性

- デジタル技術と医療・介護の技術を融合させ、患者さん、利用者さん中心のケアによる健康維持と生活の質の向上及び、快適な透析ライフを提供します。

戦略①患者さん利用者さん満足度向上

- デジタル技術により単純作業や人の手で行う必要のない業務を省力化することで、職員に成長と挑戦の機会を付与しやりがいのある仕事を提供します。

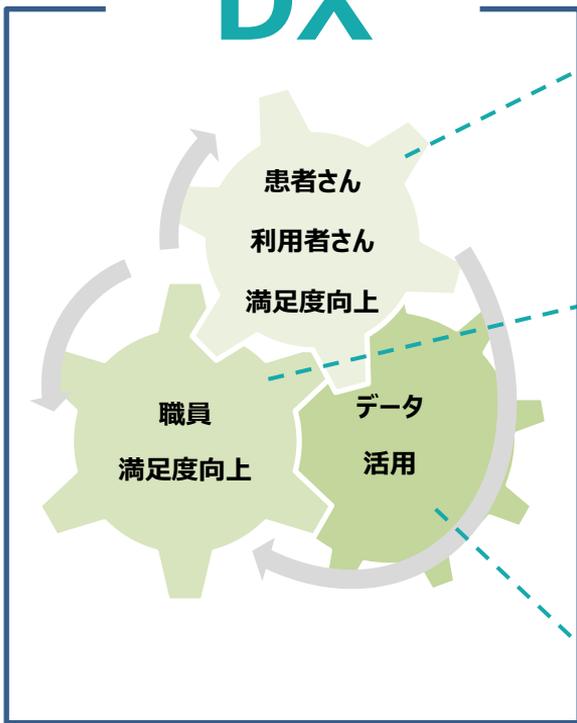
戦略②職員満足度向上

- 医療や介護等のデータ活用により、予防ケアと予測ケアを強化し、持続可能で効果的なケアと画一的な安全管理を実現します。

戦略③データ活用

## DXビジョンを実現する戦略

# DX



### 戦略①患者さん利用者さん満足度向上

1-1.患者さん、利用者さんのCX向上

1-2.遠隔モニタリングの活用

1-3.デジタルチャネルによる連携

### 戦略②職員満足度向上

2-1.バックオフィス業務の効率化

2-2.抱えないケアの推進

2-3.職員の適正評価と成長

### 戦略③データ活用

3-1.予測ケアと予防ケア

3-2.パーソナライズされたケア

## D Xビジョンを実現する戦略①

### 患者さん利用者さん満足度向上

#### 1-1.患者さん、利用者さんのCX向上

施設内に**高速Wi-Fi環境**を整備することで、患者さん、利用者さんの治療中、施設利用中に**快適に過ごすことができる機会**を提供します。また、**VR技術**を活用した**旅行体験等によるリハビリテーション**や**タブレットによる医療介護の学習機会**を提供します。

#### 1-2.遠隔モニタリングの活用

患者さん、利用者さんの健康管理と安全管理を遠隔で行うために、**ウェアラブル技術等を活用した遠隔モニタリング**を採用します。この技術により、**医療のアクセシビリティと便利性を高め、状態に応じた迅速な対応とより効率的なケア**を提供します。

#### 1-3.デジタルチャネルによる連携

患者さん、利用者さん、家族、職員間の**コミュニケーションツール**を導入します。ケアの透明性を高め、**ケアを迅速かつ効果的に行うために各関係者が同じ情報を共有し、協力してケアを提供する基盤**とします。また、地域の皆様に向けて、当会の取組みについて**Web・SNS**を活用した**情報発信**を継続的に行います。

## D Xビジョンを実現する戦略②

### 職員満足度向上

#### 2-1. バックオフィス業務の効率化

**グループウェア**と**ワークフローシステム**を導入し、**業務プロセスの自動化**、**情報共有**、**迅速な意思決定**を実現します。また**医材や薬剤等の在庫管理をシステム化**することで、**日々の業務をスムーズに行い、作業の進捗を可視化**します。これにより、**職員間のコミュニケーションが向上し、全体の生産性を高めます**。さらに、**業務データの分析により、作業の自動化と最適化を可能にし、迅速な意思決定を促進**します。

#### 2-2. 抱えないケアの推進

**介護ロボット**や**パワーアシストスーツ**の導入により、**職員の負担を軽減し、より質の高いケアを提供**します。これらの**デジタル技術の活用で「かっこいい介護」を実現**するために、**利用者**と**職員双方の安全と満足度を高める**ことで、**サービスの向上に貢献**します。

#### 2-3. 職員の適正評価と成長

**人事評価システム**を導入することで、**職員の業績と成長を正確に把握**します。個々の**進捗と目標を可視化し、公平で効果的な評価と成長支援**を実現します。また**データベースの活用により公正な評価を実施し、職員一人ひとりの適正と成長を最大限に引き出**します。

#### 3-1. 予測ケアと予防ケア

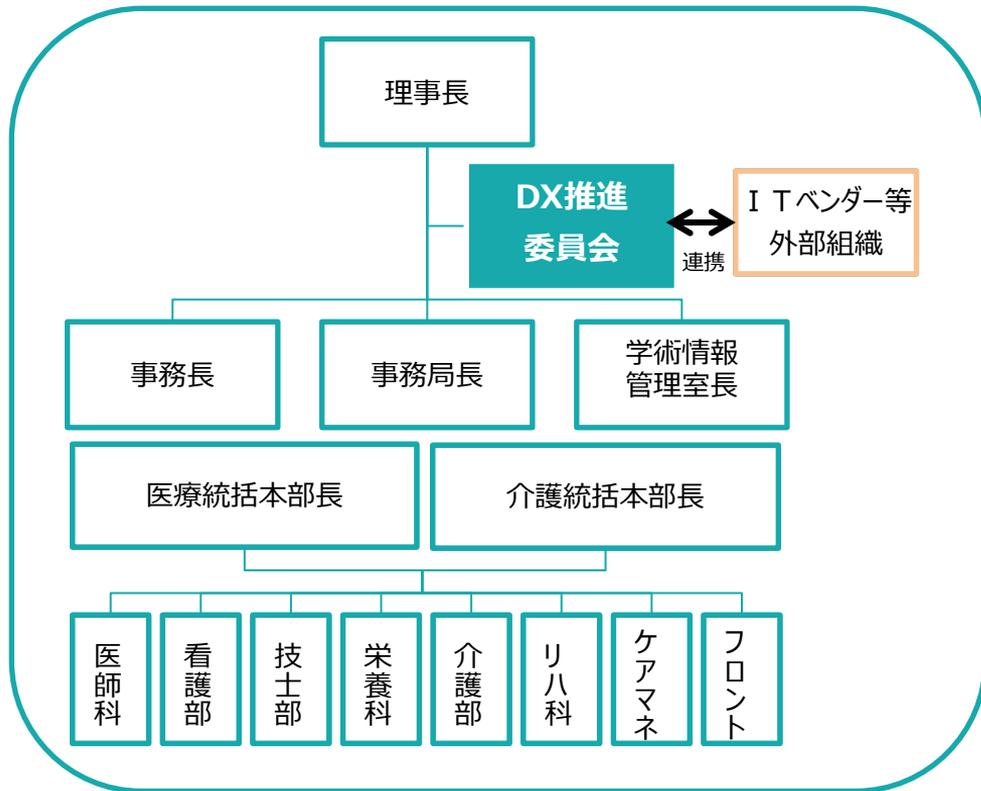
電子カルテ、検査データ、介護データの健康情報を一元化し、**データ活用**することで、個人の健康リスクを早期に把握し、患者さんの透析ニーズやリスクの予測および予防ケアの提供と、医療安全管理と感染管理の更なる安全性の向上と医療事故防止を実現します。

#### 3-2. パーソナライズされたケア

一人ひとりの健康データや、把握しているニーズとリスクを基に、**データ活用**によりパーソナライズされた生きがいプラン、ケアプラン、献立を自動作成することで、病状、ライフスタイル、好みに合わせたケアを実現し、健康の向上と患者さん、利用者さんの満足度を高めます。

## DXビジョンを実現する体制・運営

理事長直下にDX推進委員会を設置し、各部署の関係者が協力してDX推進に取り組めます。



### 【DX推進委員会概要】

#### ☞体制

- ・委員長：理事長
- ・構成員：相談役、部長、事務長、室長

#### ☞方針

- ・デジタル技術に関連する審議調査・研究、企画・提案等について、DX推進計画の実現に向けた施策と進捗の確認

#### ☞開催

- ・月1回

下記の人材・IT環境整備によりDX戦略を推進します。

## 人材育成、確保の施策

### IT人材の育成

- IT関連資格の取得
  - － ITパスポート
  - － 情報セキュリティマネジメント
- 社内人材のリスキリング

### IT人材の採用

- IT人材の積極採用
- キャリア採用の実施

### 外部企業との連携

- 外部企業との連携・協働によるノウハウの獲得
- 外部企業との定期的な情報交換の実施

## IT環境整備の施策

### クラウド活用

- 社内システムのクラウド移行に向けた環境整備
- データ保管サーバのクラウド移行
- 紙帳票の更なるデジタル化、クラウド移行

### セキュリティ対策

- 端末のセキュリティ強化
- ネットワーク監視の強化
- 顧客データのプライバシー保護とセキュリティ確保

## 次の指標によりDX計画の推進状況を管理

# 07 指標

### 戦略①

- 患者さん、利用者さん  
アンケート調査  
年1回実施

### 戦略②

- 職員アンケート調査  
年1回実施

### 戦略③

- データ活用事例件数

### 人材育成

- IT関連資格取 2名  
-ITパスポート・情報セキュリティマネジメント
- デジタル活用勉強会 3回/年

## DXビジョンの実現

デジタル技術を活用し、患者さん・利用者さん・家族・  
地域との信頼とサービスの更なる向上を目指します。